

日本史研究Ⅰ

2単位 2年(前期), 3年(前期)

桑原 恵・教授/人間文化学科

【授業目的】日本の古代から近代に至る歴史を概説的に講義する。日本史の通史的な流れを理解する。

【授業概要】古代から近代までの日本史について、トピック的に史料を提示して、社会の変化を理解し、史料にもとづいて歴史的事実を確認することについて考察する。四国や徳島の事例を取り入れることで、地域への理解を深めるように努める

【キーワード】日本史, 通史

【関連科目】『日本史研究Ⅱ』(0.5)

【履修上の注意】史料を配布して、講義を進めるが、受講生の意見や質問も受けながら、講義を進めたい。積極的に講義に参加されることを期待する。

【到達目標】

1. 日本の通史を理解する。
2. 社会の変化がどのような要因でなされたかを理解する。

【授業計画】

1. クニから国家へ(大王の国家)
2. 律令国家の成立
3. 平安朝の政治と宗教勢力
4. 荘園制の成立と展開
5. 武家政治の展開
6. 鎌倉新仏教の登場
7. 南北朝の内乱と室町幕府
8. 室町幕府の政治と外交
9. 一揆の展開
10. 自力の時代
11. 豊臣政権の成立
12. 江戸時幕府の確立と支配
13. 近世の都市と農村
14. 近世社会の変動と明治維新
15. 総括授業

【成績評価】出席状況に加えて、平常点としての小テストを2回程度行い、期末テストの成績を合わせて、総合的な評価を行う。

【再試験】行わない。

【教科書】教科書や参考書は、特に指定しない。講義に使用するプリントは適宜配布する。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219288>

【連絡先】

⇒ 桑原 (088-656-7157, megumi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 事前にメールでの連絡があれば、時間調整します。 megumi@ias.tokushima-u.ac.jp)